

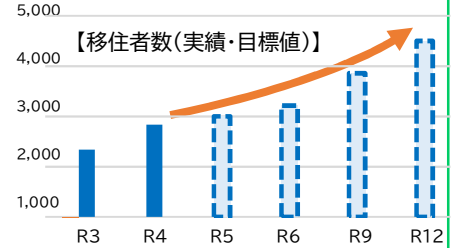


移住・定住の促進に向けた 令和6年度の部局間連携の取組について

企画調整部
資料2-1

現状と課題

- 福島県の社会減少数はワースト4位
- ワークスタイル(通勤/在宅)、価値観の多様化の傾向
- 令和4年度移住者数は過去最多(2,832人)を更新
- 総合計画指標 R12年度の移住者数 4,500人を新たに設定
- 移住希望者をめぐる自治体間の競争は一層激化



移住の促進は、しごと、住まい、子育て、教育、医療、福祉等、総合的な取組
⇒より積極的かつ魅力的な事業展開、部局間連携の更なる強化が必要

移住希望者・移住関心層・関係人口

市町村等、
関係団体ニーズ

目指す姿

移住者に選ばれる、移住者が共感する ふくしまぐらし。

令和6年度各部局における移住・定住関連事業

企画調整部

魅力の発信、機会の創出、移住受入体制の整備

情報発信

- HP、SNSや首都圏でのプロモーション活動等による福島の魅力の発信
- 首都圏での移住相談会・セミナー開催

つながりづくり

- 副業人材、テレワーク、地域課題解決への取組等によるつながりづくり
- 企業との関係性の構築 等

受入の促進

- ふくしまぐらし相談センター(東京)、移住コーディネーター(各振興局)による相談対応・受入支援
- 移住に関する経費等への支援 等

避難地域12市町村への移住促進

- 12市町村移住支援センターによる相談対応、情報発信、ツアー等の開催、移住サポーターによる受入支援
- 12市町村版移住支援金等の給付 等

主な関係部局

しごとや住まい等、魅力的な生活(移住)環境の整備

結婚・子育て・医療 【保健福祉部】

- 18歳以下の医療費無料化、結婚・子育て支援センターを通じた支援、地域医療の充実
- 保育・医療・看護・介護職への就業支援 等

就職・起業 【商工労働部】

- ふるさと福島就職情報センター(東京)における就職相談、県内企業の情報発信、企業体験ツアーの実施、起業支援 等

農林水産業への就業 【農林水産部】

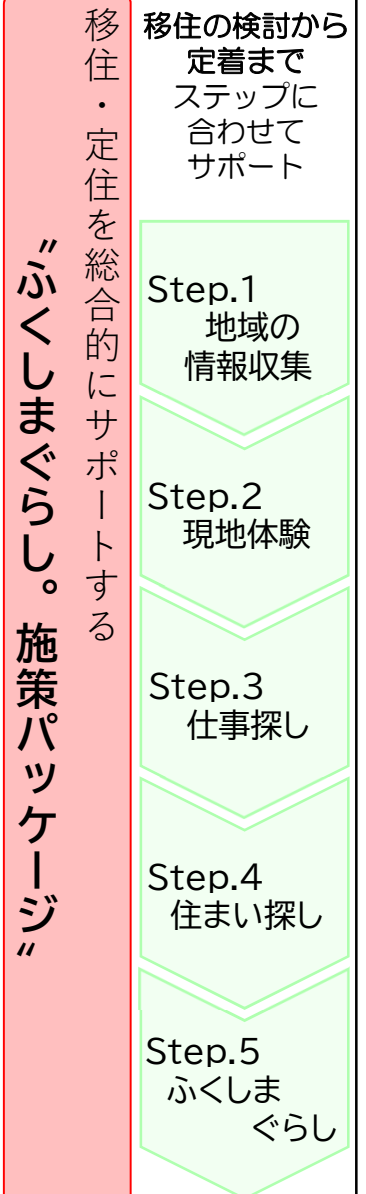
- 農業経営・就農支援センター等を通じた就農支援、林業アカデミー等での技術習得支援
- 農村関係人口の創出 等

住まい 【土木部】

- お試し移住における体験住宅の提供
- 移住者の住宅取得・リフォーム等への補助 等

教育 【教育庁】

- 魅力ある教育プログラムの提供、ICTの活用等による個別最適な学びの推進 等



11部局31課室において計71事業 関連事業費総額 157億8,297万円